

## ◆はじめに◆

- 1 世界史は当然領域が広く、さまざまな民族や国家の交流と対立は、五千年以上にもおよびます。それに加えて多彩な文化と宗教、各地域での独自の社会経済史の展開など、世界史に向きあうと、だれもが限られた時間の中で不安とあせりを感じます。本書はそのような不安を和らげ、世界史に少しでも自信や親しみをもてるように、定期試験や大学入試に出題される必須の事項を精選し、それらを的確に効率よく習得した上で、発展的な学習にもつながるように編集しました。
- 2 【確認事項】には、その日にマスターすべき基本事項が整理されています。また第10日目を終えたところで、文化史など皆さんがおそらく苦手とする分野を整理してみました。次のステップは《Check Points》での再確認です。その中には応用・発展させた設問もあるので、チャレンジしてみましょう。別冊解答には、理解をより確実にするための【解説】と関連テーマを《ONE MORE CHECK》として付け加えました。別冊解答は単なる正答チェックに終わらず、実践的で新しい知識が効率よく身につくように工夫されています。ぜひじっくり読んでください。
- 3 一見して手軽な本書ですが、内容はバラエティーに富み充実しています。すみずみまで丁寧に目を通し、日々チェックをすることで、機械的な暗記以上の生きた知識と応用力をものにし、自信を深めることができます。ご健闘をお祈りいたします。

編著者

## ◆目次◆

第1日	人類の起源, そしてオリエント・地中海へ……………	4
第2日	ポリスを越えて世界帝国へ……………	8
第3日	ローマ帝国の盛衰とイラン・インド文明……………	12
第4日	中華文明の形成と発展……………	16
第5日	中国とユーラシア大陸の変容……………	20
第6日	イスラーム世界の興隆と拡大……………	24
第7日	中世ヨーロッパ世界の成立と充実……………	28
第8日	中世ヨーロッパ世界の動揺とビザンツ帝国……………	32
第9日	ヨーロッパ 花開く近代……………	36
第10日	絶対主義の全盛とイギリス革命……………	40
付録1	ギリシア・ローマ 古典文化の輝き……………	44
付録2	ルネサンス 世界と人間の発見……………	46



## 《第1日》

### 人類の起源、そしてオリエント・地中海へ

#### 【確認事項】

- 1 人類の起源** 約600万年前、アフリカで直立二足歩行によりサルから分化
- \* 猿人：最古の化石人類、アウストラロピテクスは果実を採集、死肉をあさる生活
  - ⇒旧石器時代 250万年前、猿人（ホモ＝ハビリス）は打製石器（礫石器）を製作
  - \* 原人：180万年前、火や言語を使用、石核石器（握斧）を使用、ユーラシア大陸進出
  - 北京原人（周口店で火の使用跡）、ジャワ原人（直立猿人）
  - \* 旧人：20万年前、剥片石器を製作し、ネアンデルタール人は死者を埋葬（精神文化）
  - \* 新人（現生人類）：4万年前～、新大陸にも分布。洞穴絵画（ラスコー、アルタミラ）
  - クロマニヨン人は狩猟・採集を基本とする獲得経済の最高レベルに到達
  - ⇒中石器時代 1万年前から氷期が終わり温暖化、細石器・弓矢などで新環境に適応
  - ⇒新石器時代 約9000年前、西アジアで原始農耕と牧畜開始（生産経済）、磨製石器
- 2 メソポタミア文明の成立** ティグリス・ユーフラテス両河下流域に灌漑農耕がはじまる
- \* シュメール人：前3000年、ウルなどの都市国家で王が神権政治。青銅器と楔形文字
  - \* アッカド人（セム語族）：前2350年、サルゴン1世がメソポタミアを初めて統一
  - \* アムル人（セム語族）：バビロン第1王朝建設、ハンムラビ王がメソポタミアを統一
  - 同害復讐（目には目を）と身分法を原則とする『ハンムラビ法典』を編纂
- 3 エジプト文明の成立** 前3000年、ナイル下流のノモスが統合され、約30の王朝が交代
- \* 古王国：都メンフィス、王（ファラオ）は神の化身として君臨（ピラミッド時代）
  - \* 中王国：都は中流域のテーベ、ヒクソスが下流域から侵入し滅亡（前1700年ごろ）
  - \* 新王国：前1550年ごろ、第18王朝がヒクソスを追いエジプト再統一。都はテーベ
- 4 強国分立体制** 前15～前14世紀、オリエント諸国間で複雑な外交関係が展開
- \* ヒッタイト人（印欧語族）：小アジア（アナトリア）に建国、都ボアズキョイ
  - 鉄器の製法を独占、馬と戦車で強大化→バビロンを征服、エジプトと抗争
  - \* カッシート人：バビロン第1王朝滅亡後のメソポタミア南部を400年間支配
  - \* ミタンニ王国：フリ人がメソポタミア北部に建国、エジプトと同盟。首都は未発見
  - \* エジプト新王国：アメンホテプ4世がアモン＝ラーを主神とする多神教を廃止
  - 唯一神アトンを創始し、イクナートンを自称。テル＝エル＝アマルナに遷都
  - ラムス2世はヒッタイトとカデシュで戦う→第22王朝以降は異民族支配下に
  - ペルシアの支配（前525）→アレクサンドロス大王の支配（前332）

## 《Check Points》

- ① 人類（ヒト）を他の動物から区別する最大の特徴は何か、漢字6文字で記せ
- ② 道具で時代区分した場合、打製石器を使用していた時代は何と呼ばれるか
- ③ ②の時代は採集や狩猟で食糧を確保した。そのような経済を何というか
- ④ 最初の人類としてアフリカに出現した人類の総称を答えよ
- ⑤ 火の使用を知り、アフリカからユーラシア大陸まで進出した人類の名称は
- ⑥ 1856年、化石人類としては初めてドイツで発見された旧人の名称を答えよ
- ⑦ 彼らが死後の世界にも考えをめぐらせていたと思われる行為とは何か
- ⑧ 中石器時代以降、鏃などに加工、使用された剥片石器を何というか
- ⑨ 現代人にまでつながる人類は何と総称されるか。その中で1868年に南フランスで発見された化石人類の名称を答えよ
- ⑩ 第二次世界大戦中、フランス西南部で発見された洞穴絵画遺跡の名称は何か
- ⑪ 新石器時代の特色でもある、石臼・石皿のような石器は何と呼ばれるか
- ⑫ メソポタミア南部に世界初の都市文明を築いた人々は何と呼ばれるか
- ⑬ 彼らは膨大な記録文書（粘土板）を残した。そこで使われた文字とは何か
- ⑭ 人類初の人工的金属（銅と錫の合金）で祭器などに利用された金属は何か
- ⑮ メソポタミア初の征服者で、「四界の王」を称したアッカド人王はだれか
- ⑯ バビロン第1王朝を建てたセム語族の名を答えよ。また四十数年にわたって君臨、正義の確立をめざした偉大な立法者でもあった王とはだれか
- ⑰ ナイルの沃土に生まれたエジプト文明をヘロドトスはどのように評したか
- ⑱ 初めてエジプトを統一したメネス王が築いたといわれる王都はどこか
- ⑲ ナイルの西岸ギザに最大のピラミッドを築いたクフ王は何王国時代の王か
- ⑳ エジプト王の称号は何か。彼は太陽神の化身とされた、その神の名も答えよ
- ㉑ エジプト中王国時代、ナイル川中流域に置かれた都の名を答えよ
- ㉒ 馬と戦車をもってナイル下流域に侵入、初の異民族王朝を建てた民族は何か
- ㉓ 小アジアに建国、鉄器の製法を独占して強勢を誇った民族は何か
- ㉔ ㉓が属する語族名と、彼らがオリエントに移入した重要な家畜を答えよ
- ㉕ 旧来の多神教を廃し、一神教を創始したファラオはだれか。多神教信仰に乗じて王に抵抗する神官団を避けた彼は、どこからどこに首都を移したのか
- ㉖ ラムス2世がシリアのカデシュで戦ったのは何という勢力か

**5 地中海東岸のセム語族** 前12世紀、海の民によるエジプト・ヒッタイトの衰亡で台頭

- \* アラム人：ダマスカスを拠点に内陸貿易で活躍，アラム語は国際語となる
- \* フェニキア人：シドン・ティルスが拠点，地中海を舞台に交易に活躍  
商業取引で22の子音からなる表音文字（アルファベット）を使用→ギリシアへ
- \* ヘブライ人：ヘブライ王国建国（前1000），都エルサレム。ダヴィデ・ソロモンの栄華  
→南北分裂 →イスラエル王国→アッシリアにより滅亡（前722）  
→ユダ王国→新バビロニアが征服「バビロン捕囚（前586～前538）」
- \* ユダヤ教：唯一神ヤハウェ，メシア（救世主）を待望する選民思想，教典『旧約聖書』

**6 アッシリア人（セム語族）** 小アジアとの交易で栄え，前15世紀にミタンニに服属

- \* 世界帝国：鉄製武器と騎馬でエジプト征服，全オリエント統一（前671 都ニネヴェ）  
→武断統治に諸民族が反発，新バビロニア・メディア連合軍により滅亡（前612）
- ⇒4国分立時代 アッシリア滅亡後，エジプトを含む4王国が半世紀にわたり分立
- \* メディア：イラン（ペルシア）人初の国家，都エクバタナ。文字による記録はない
- \* 新バビロニア：都バビロン，ネブカドネザル2世がユダ王国を滅ぼす（バビロン捕囚）
- \* リディア：小アジア，東西交易で栄え，世界で初めて貨幣（金と銀の合金）を铸造

**7 アケメネス朝ペルシア（前550～前330，印欧語系）** キュロス2世がメディアから独立

- リディア・新バビロニアを滅ぼし，カンビュセス2世はエジプトを征服
- \* ダレイオス1世：小アジア～インダス川を支配，「王の道」を整え，駅伝制をしく  
→各州にサトラップ（総督）をおき，監察官（王の目）を派遣し中央集権化  
→首都スサ，ペルセポリス王宮建立。信仰や自治を許す寛容策（バビロン捕囚解放）
- \* ソロアスター教（拝火教）：宇宙を善悪二神の抗争の場ととらえ，倫理の実践を重視

**8 オリエント文化** 王権や神官の束縛が強く，実用的知識や技術が発展

- \* メソポタミア：現世を占う占星術，閏年を含む太陰暦，60進法，ジグラット（聖塔）  
楔形文字（ローリンソンが解読）。ウルク王を称えた『ギルガメシュ叙事詩』
- \* エジプト：ピラミッドや死者の書（副葬品のパピルス文書）に来世への期待をこめる  
1年365日の太陽暦，10進法。旧来の形式を脱したアマルナ美術。神聖文字

**9 エーゲ文明** オリエントとの交易と果樹栽培を基盤とした東地中海の青銅器文明

- \* クレタ文明（前2000～前1400）：クノッソスに王宮，平和で開放的な海洋文明  
城壁のない宮殿，モダンで写実的な絵画。線文字Aは未解読→アカイア人が破壊
- \* ミケーネ文明（前1600～前1100）：ミケーネ・トロヤに成立した好戦的の海洋文明  
堅固な城壁や巨大王墓，線文字B（ヴェントリスが解読）→海の民により崩壊？  
⇒ギリシア世界の混乱と停滞（前12～前8世紀） 鉄器やアルファベットが伝わる

- 27 前1200年ごろ東地中海を荒し回り，ヒッタイトなどを滅ぼした勢力は何か。  
ヒッタイトの滅亡で周辺民族にその製造技術が広がった金属器とは何か
- 28 ラクダによる隊商貿易に活躍，その言語が国際語にもなったセム系民族とは
- 29 前8世紀にギリシア人が進出するまで3世紀にわたって地中海貿易を独占した民族を答えよ。またこの民族が後世に残した最大の文化遺産とは何か
- 30 ヘブライ人が移住した「乳と蜜の流れる地カナーン」の現在名は何か
- 31 ヘブライ王国の首都で，ヤハウェを祭る神殿が建立された都市はどこか
- 32 ダヴィデの子で，「栄華」をうたわれたヘブライ王国全盛期の国王はだれか
- 33 ヘブライ王国の南北分裂後，エルサレムを首都とした国は何と呼ばれたか
- 34 33の国を滅ぼし，住民を自らの首都に連れ去った国と国王の名を答えよ
- 35 異郷にある33の人々が待望したメシアを，ギリシア語で何というか
- 36 前538年，バビロンに捕われていたユダヤ人を祖国に帰還させた国はどこか
- 37 前671年にエジプトを征服，初の世界帝国を実現した国の名と，そのころの首都を答えよ。この都市では19世紀に貴重な「図書館」が発見されている
- 38 『旧約聖書』にあるバベルの塔や空中庭園があったとされる都市はどこか
- 39 新バビロニアと同盟，アッシリアを滅ぼしたイラン人国家は何という国か
- 40 メディア王国を滅ぼしたキュロスが建てたイラン（ペルシア）人国家は何と呼ばれるか。彼は小アジアの金貨あふれる王国をも征服した，その国の名は
- 41 3大陸におよぶ領土を支配，その進出でペルシア戦争の原因をつくった国王はだれか。またペルシア帝国領の東端を流れている大河の名をあげよ
- 42 王により各州におかれた総督（知事）と，彼らを監視するために派遣された役人はそれぞれ何と呼ばれたか
- 43 ダレイオス1世はアフラ＝マズダに心から帰依していた。何という宗教か
- 44 ロゼッタ＝ストーンを手がかりに象形文字を解読したフランス人はだれか
- 45 のちに，エジプトの太陽暦をローマの暦に採用した人物はだれか
- 46 ベヒスタン碑文を手がかりに楔形文字を解読したイギリス人はだれか
- 47 伝説上のミノス王の王宮といわれる遺跡がある，クレタ島の中心都市の名は
- 48 トロヤ戦争を歴史的事実と信じ，その舞台となる遺跡を発見したドイツ人は
- 49 線文字Bを解読したイギリス人はだれか。またミケーネ文明崩壊後，バルカン半島を南下したドーリア人が，ギリシア世界に初めて伝えたものとは何か